

患者さん中心の透析医療を追い求めて。

ONE!

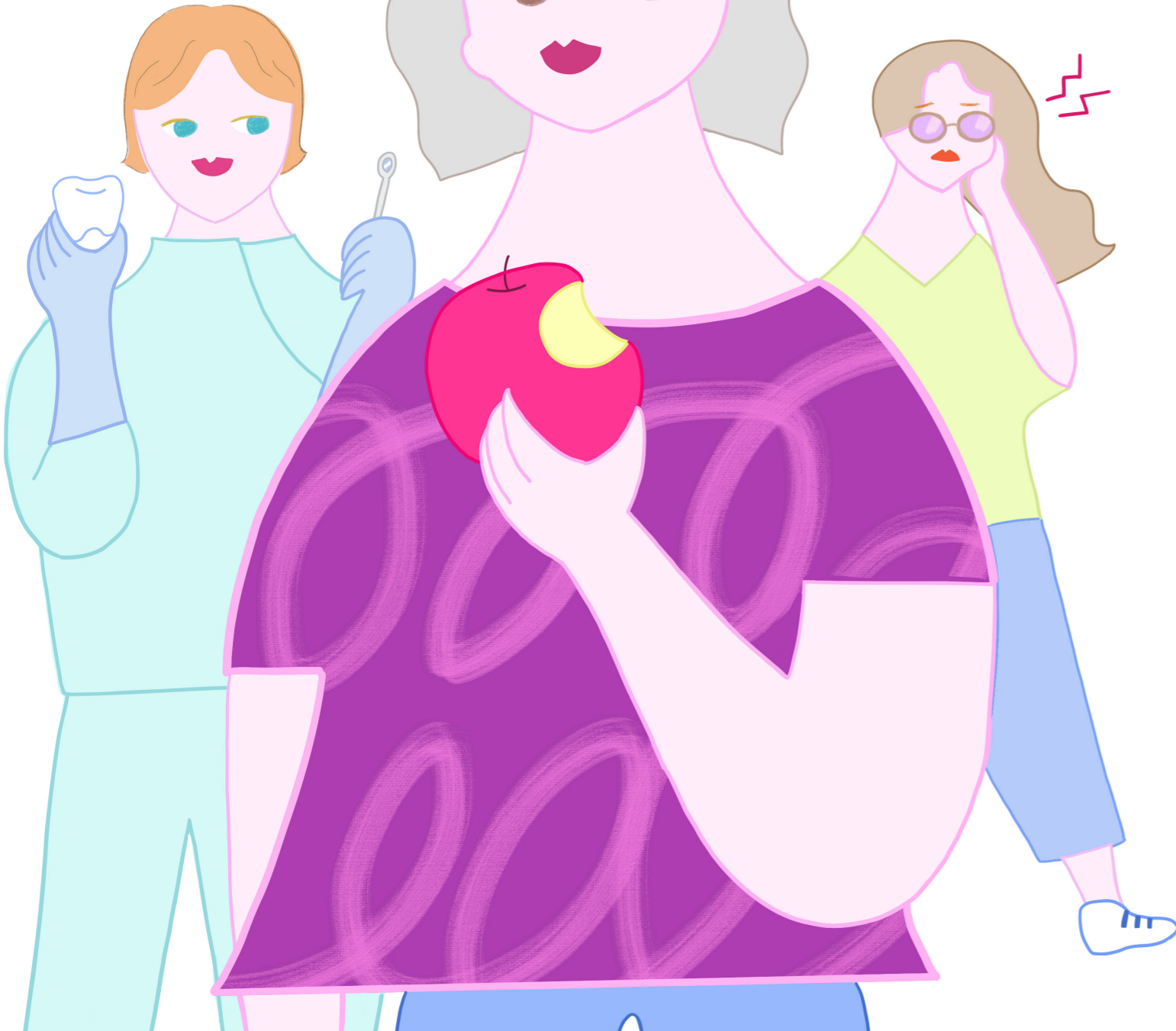
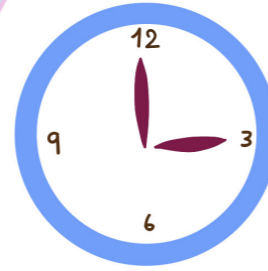
Kokuradaiichi hospital



2026

VOL. 028

MAY



ONE!
028

2026年5月16日
オーラルフレイルを知っていますか？

小倉第一病院 思い出の一丁目一番地

私のONE!



しょうの歯科 訪問歯科診療部

林 恵子

プロフィール

昭和62年 九州歯科大学卒業
同年 船越歯科・歯周病研究所 勤務
平成7年 船越歯科・歯周病研究所 退職
同年 林歯科医院開業

透析患者さんとの出会いから30年

3月に林歯科医院を閉院し、5月から「しょうの歯科医院」の訪問部として新しいスタートを切ることになりました。私の訪問歯科診療は前院長、名誉理事長である中村定敏先生から「通院できない入院患者さんを見に来てもらえませんか」とお声をかけていただいたのが始まりです。30年前はまだ訪問歯科が一般的に知られてなく、情報も乏しくそれなりの苦労もありました。また、透析患者さんの実情にも驚かされました。それまでは「透析を始めれば余命宣告されたも同じ、5年が限界」と聞いていたのが、20年、30年透析に通う患者さんがいることや海外旅行にまで出かけられたりと積極的に生活を楽しくおられました。その時に名誉理事長に言われたのは「気を付けてもらうことはあるけれど、普通の人と同じように治療してほしい」ということでした。それから30年、これからは今までの以上に透析患者さんに寄り添う歯科医師でありたいと思っています。



医療法人真鶴会 小倉第一病院

〒803-0846 福岡県北九州市小倉北区下道津1丁目12-14
TEL:093-582-7730 FAX:093-592-7689

【今回の特集】小倉第一病院では、透析患者さんが元気に外来透析へ通い続けられるよう、歯科医師による院内での歯科訪問診療を行い、口腔の健康をサポートしています。

◎表紙イラストレーター／永山恵



小倉第一病院では、透析患者さんの健康を支える取り組みの一つとして、歯科医師による院内での歯科訪問診療を行っています。透析患者さんの中には、歯科医院への通院が難しい方や、口腔内の不調があっても受診の機会を逃してしまう方も少なくありません。そのような状況を防ぐため、歯科医師が病院を訪問し、患者さんの口腔内の状態を確認しながら必要な治療やケアを行っています。

診療では、虫歯や歯周病のチェックだけでなく、歯ぐきの状態や噛む力、口腔内の清潔状態などを総合的に確認します。さらに、歯磨

きなどの日常的な口腔ケアの方法についてもアドバイスを行い、患者さん自身が日常生活の中で口の健康を維持できるようサポートしています。こうした継続的な口腔ケアは、噛む力や飲み込む力の維持につながり、オーラルフレイルの予防にも重要な役割を果たします。

口の健康を保つことは、食事をしっかりとることにつながります。食事によって十分な栄養を摂取できることは、体力を維持し、透析治療を継続していくうえでも大切な要素です。口腔機能が保たれていることで食事の楽しみも維持され、生活の質の向上にもつながります。

小倉第一病院では、透析医療だけでなく、こうした口腔ケアの取り組みを通して患者さんの全身の健康を支えています。歯科医師による訪問診療を活用しながら、患者さんがこれからも元気に外来透析へ通い続けられるよう、医療スタッフが連携してサポートしています。



HAVE YOU HEARD OF ORAL FRAILTY?

オーラルフレイルを知っていますか？

— 一口から守る、透析患者さんの元気な毎日 —

オーラル(口の)フレイル(虚弱)とは健康(健口)と病気(口腔機能低下症)の間の状態のことを言います。歯科医院に行くほどではないけれど、口の衰えを感じている方は多いのではないのでしょうか。具体的には「固いものが食べられなくなった」「むせる」「滑舌が悪くなった」などなど…。思い当たる方は多いと思います。そのほとんどが加齢による機能低下です。足腰などの衰えと同じように口の周りの筋肉の衰えや唾液腺の分泌の低下などが起こってきます。このことは摂取量の低下、つまり栄養摂取の低下を招くことになり、全身の体力低下につながります。小倉第一病院では、患者さんが元気に外来透析に通い続けられるよう、歯科医師による院内での歯科訪問診療を行い、口腔の健康をサポートしています。

